

WordPress 使い方ガイド



目次

- P3 WordPressとは
- P4 事前に用意するもの
- P5 インストールの準備
- P6 インストール手順
- P7 管理画面の基本設定
- P8 記事の投稿
- P9 予約投稿の方法
- P10 カテゴリーとタグの設定
- P11 テーマの設定
- P12 参考資料



いまさら聞けない？WordPressとは

ブログやホームページ制作の場面でよく耳にする「WordPress」をご存じでしょうか？WordPressは、人気No.1サーバーインストール型CMS(コンテンツマネジメントシステム)ソフトです。

HTMLの知識がなくても使える手軽さと、オープンソースのライセンスフリーということもあって、世界でも日本でも圧倒的に広く普及しています。本来はブログ作成ソフトですが、デザインや機能が充実していることから、企業公式サイトや有名メディア、公的機関などのホームページの作成にも利用されています。

HTMLのコードがわからなくても本格的なホームページができ、テーマやプラグインが豊富なWordPressは、**ホームページ制作ツールとして最適な選択肢の一つ**といえるでしょう。

当資料ではWordPress導入の事前準備からインストール方法、そして実際の投稿までについて解説します。WordPressをこれから始めたい人はぜひご覧ください。

WordPress導入のメリットとは

- ★ 管理画面からの**更新作業が簡単**。HTML、CSS、PHPなどの知識不要で、直感的に記事の追加や編集、画像や動画の挿入が可能です。
- ★ レイアウトの自由度やプラグインを使った**機能拡張が豊富**。オープンソースであることから開発者も多く、多様な選択肢から好みに合わせて選べ、簡単に実装できます。



事前に用意するもの

WordPressをインストールするにあたり、事前に以下の手配が済んでいるとスムーズです。

①独自ドメインの取得

レンタルサーバーの決められたドメインでも問題ありませんが、店名やサービス名や事業内容が分かりやすい文字を入れた“〇〇〇.com”のような「独自ドメイン」の方が信頼が高まります。

②レンタルサーバーの契約

サイトを公開するためにはサーバーが必要です。基本的にはレンタルサーバーを利用します。クイックインストールが利用できるレンタルサーバーを選ぶと、WordPressをより簡単に導入できます。

◆ホームページの「目的」「対象者」を設定しましょう◆

ホームページの「目的」によって作成内容は違ってきます。また「対象者」を明確にしておくことで、制作内容や使用する写真や、デザインの方角性が絞られてきます。ホームページを作る前段階でとても大事な部分になりますので、しっかり考えておきましょう。



インストールの準備

▼WordPress日本語版をダウンロードする

次のURLから開始します。<https://ja.wordpress.org/>
「WordPressを入手」をクリック→「WordPress x.x.xをダウンロード」をクリック→ダウンロード。任意の場所に保存しておいて下さい。
ダウンロードはこれで完了です。

▼ファイルをWebサーバに配置する

ダウンロードしたファイルを解凍し、契約したレンタルサーバへ配置します。任意のフォルダを作成して配置して下さい。
「<http://www.example.com/フォルダ名/>」がホームページのURLになることを覚えておきましょう。



インストールの手順

ではWordPressのインストールを始めましょう！

ブラウザでWordPressを配置したディレクトリを開きます。
WordPressの設定ファイルである[wp-config.php]を作成するための設定画面となっています。
「さあ、始めましょう!」と書かれた箇所をクリック。

設定画面で、データベース名・ユーザー名・パスワード・データベースのホスト名を入力し、「送信」ボタンをクリックします。
※レンタルサーバーにより設定が異なります。
無事完了したら、「インストール実行」をクリック。

サイトの基本的な設定を行います。
「サイトのタイトル」、管理画面に使用する「ユーザー名」「パスワード」「メールアドレス」など。なお、これらの項目は全て後でいつでも変更できます。
入力後、
「WordPressをインストール」。

「成功しました!」と表示されればWordPressのインストールは無事完了です。



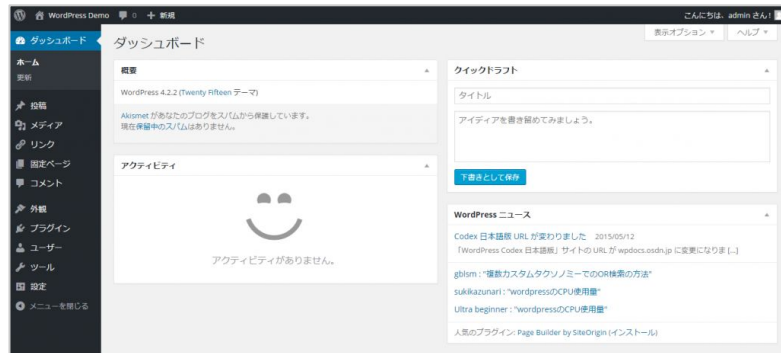
管理画面の基本設定

ログインするとWordPressの管理画面が表示されます。

記事の投稿やサイトデザインの変更、プラグインの追加や各種設定はこの画面から行います。

左メニューの「外観」から「カスタマイズ」を選択。→「**サイト基本情報**」を選択します。

サイトのタイトルとキャッチフレーズはここからいつでも変更できます。



◆管理画面のログイン◆

再びWordPressの管理画面にログインする場合は、ブラウザから「`http://(サイトのURL)/(ディレクトリ名)/wp-login.php`」へアクセスします。ログイン直後はダッシュボードが表示されます。



記事の投稿

WordPressの管理画面で新しい記事を投稿する基本的な手順について解説します。

左メニューの「投稿」から「新規追加」を選択



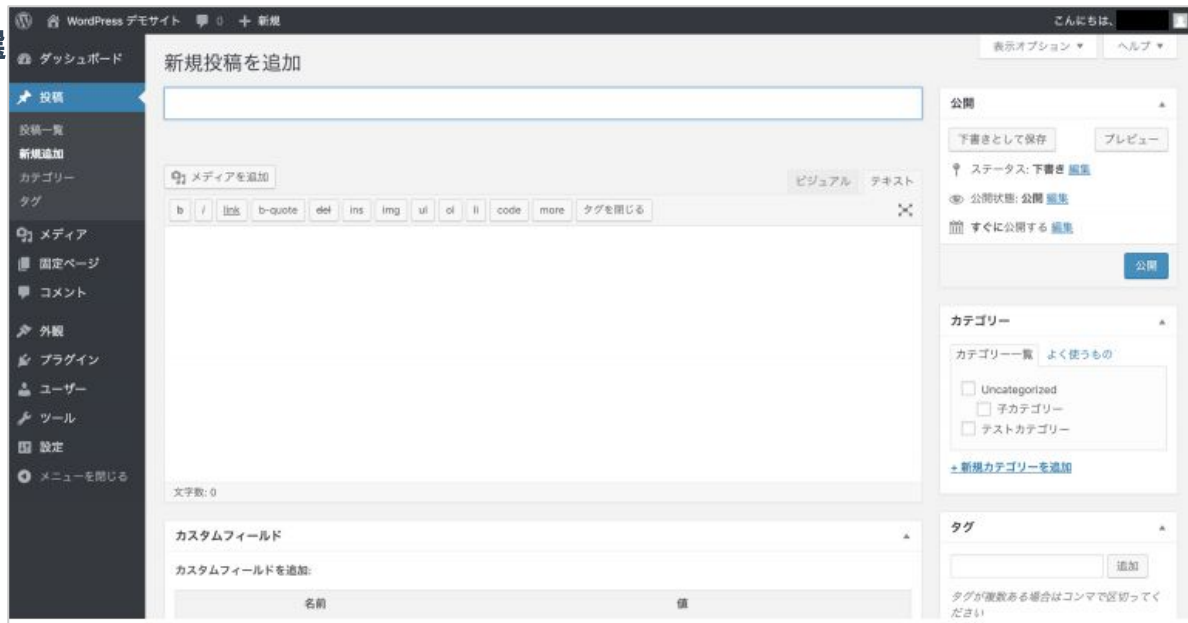
画面上部に記事のタイトル、下の欄に本文を入力



「メディア」ボタンからは画像を挿入することができる



入力が完了したら「公開」をクリックして記事をサイトに投稿



予約投稿の方法

記事を作成し「公開」ボタンを押せばその瞬間に投稿公開されますが、日時を指定して記事を投稿する、または過去の日時を指定することもできます。

▼新しい記事の予約投稿

記事作成画面を開き、右サイドバーの記事を公開設定する項目で「記事を公開する」の横の「編集」をクリックし、**日時の設定画面で年月日時間を指定**してください。

「OK」→「予約投稿」

▼過去の日時を指定して投稿

左記の流れで、過去の日時を指定します。

「OK」→「公開」

これで記事の投稿が完了します。

予約の設定が正しくできている場合、「投稿」の画面を表示し記事一覧を見てみると、予約投稿した記事は「公開済み」ではなく「予約済み」と表示されています。

指定した日時以降に「投稿」画面を再度表示してみると、「予約済み」となっていた部分が「公開済み」に変わっていることが確認できます。



カテゴリーとタグの設定

WordPressでは**カテゴリー**と**タグ**がありますが、カテゴリーは主に同じような記事を分類するために使われることが多いのに対してタグは記事の中で使われている重要なキーワードを分かるように使われます。

▼カテゴリーの設定

「投稿」メニューの中にある「**カテゴリー**」メニューをクリック。画面右側に作成済みのカテゴリー一覧が表示されます。
画面左側のテキストボックスにカテゴリー名を書いて、下のほうにある「**新規カテゴリーを追加**」ボタンをクリックすると、新規カテゴリーが追加。作成されたカテゴリーは画面右側のカテゴリー一覧の中に表示されます。
また、カテゴリーに親カテゴリーを指定することで、**カテゴリーに階層構造**を持たせられます。

▼タグの設定

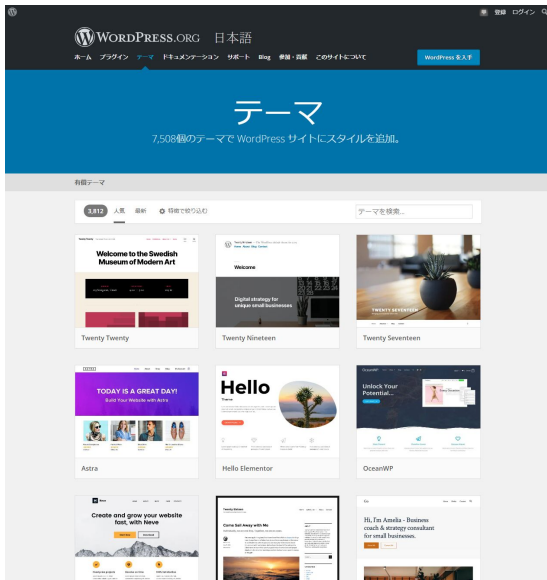
「投稿」メニューの中にある「**タグ**」メニューをクリック。画面右側に作成済みのタグ一覧が表示されます。
画面左側のテキストボックスにタグを書いて、下のほうにある「**新規タグを追加**」ボタンをクリックする、新規タグが追加されます。



テーマの設定

WordPressは「テーマ」という機能によりサイトのデザインを簡単に変更できます。各種テーマは公式が作成したものや個人が公開しているものも使用できます。

<WordPressサイトで探せるテーマ>



管理画面の左メニューの「**外観**」から「**テーマ**」を選択



インストール済みのテーマの一覧が表示されます。上の「**新規追加**」かテーマ一覧内の「**新しいテーマを追加**」をクリック。



テーマは新着や人気順から探せる他、右上の「**テーマを検索**」からキーワードを指定して見つかります。



テーマをインストールし、一覧画面から「**有効化**」をクリックするとサイトに反映されます。



参考資料

WordPressの活用に役立つ資料をご紹介します。ぜひこちらも参考にしてください。

▼【WordPress】企業サイトにおすすめのテーマ 4選&選ぶコツ

<https://blog.hubspot.jp/wordpress-business-themes>

▼【WordPress】企業サイトにおすすめの公式プラグイン 15選

<https://blog.hubspot.jp/wordpress-business-plugins>

▼マーケティング担当者なら知っておくべき WordPressプラグイン 14選

<https://blog.hubspot.jp/17-of-the-best-wordpress-plugins>

▼WordPressでの多言語化設定方法と注意点を解説

<https://blog.hubspot.jp/wordpress-business-multi-languages>

